

Hip Joint news

(公財) 日本股関節研究振興財団会報

URL <https://www.kokansetu.or.jp>

E-mail info@kokansetu.or.jp

第 11 号 令和 2 年 1 月

発行 公益財団法人
日本股関節研究振興財団
〒154-0011

東京都世田谷区上馬 1-13-11

電話 03-3421-6552

FAX 03-3421-6716

これからの股関節研究振興財団の社会的役割

公益財団法人日本股関節研究振興財団 理事

医療法人社団 紺整会 船橋整形外科病院

院長 白土英明



新年、明けましておめでとうござい
ます。本年も公益財団法人日本股関節
研究振興財団が設立の目的である、「国
民の公衆衛生の向上と健康と福祉の増
進に寄与していくこと」に貢献してま
いりたいと思います。当財団は、設立
以来若手研究者に対して、その研究の
手助けを行うことが主な事業内容でし
たが、近年、若手股関節外科医の海外
研修、さらに国内研修事業を行なっ
ております。その結果、多くの優れた股
関節外科医が研修事業に応募し、研修
を受けることにより国内外の専門的施
設と接する機会を得て多くの経験を積
み、その後専門的な股関節外科医とし
て活躍しております。今後もぜひ続け、
より多くの優れた股関節外科医のサポ
ートを行うことが重要と考えます。

最近では腰痛、膝の痛みなど整形外
科疾患においては、運動がその予防、
治療にとっても重要とする報告が多数見

られ、そのエビデンスを確立する研究
も増えてきています。日本整形外科学
会では以前よりロコモティブシンドロ
ーム（ロコモ）を『立つ』『歩く』な
ど移動能力の低下と定義し、その予防
に対する普及活動を行ってきておりま
すが、当財団でも毎年市民公開講座を
行なっており、股関節を始め各運動器疾患
に対してどのような運動が有効である
かの啓蒙活動を繰り返し広げてまいりま
した。毎年各地で専門性の高い講師を招
いて開催しており、ぜひ多くの方々
にご参加いただければと思います。

手術を受けられる方が増えてきており
ます。人工関節を受けた方が旅行を楽
しみ、航空機を利用することも多くな
って来ていますが、空港のセキュリティ
で困惑することも少なくありません。
ん。外来診療においても、人工関節の
手術を受けられた方からこの件に関し
て質問を受けることも少なくありませ
ん。当財団ではこのような状況に対応
するために国土交通省航空局と交渉し
財団が作成した「人工関節ステッカー」
で問題を解決する努力を行なっており
ます。先日も別府理事長と松永事務局
長が国土交通省の担当部署と交渉して
いただき、現在国土交通省のホームペ
ージで「人工関節ステッカー」を提示
した方への配慮がなされることが掲載
されております。これにより、人工関
節の手術を受けられた方も安心して航
空機を利用できると思います。今後も
股関節に問題のある方々への様々なニ
ーズに対応を行い、国民の健康寿命の
延伸につなげていくことが求められる
と思います。

人工関節の手術も、最近痛みや、
日常生活動作（ADL）の改善から、人
生の質（QOL）を高めることを目的に

第30回股関節研究セミナー開催

去る令和元年10月25日（金）シーガイアコンベンションセンター2階ジブラルタルにて、第30回股関節研究セミナーが開催されました。熱のこもった質疑応答が行われ、大変充実したセミナーとなりました。

令和元年度股関節研究助成、海外研修助成、国内研修助成決定

企業様からのご寄附と皆様からの「股関節らくらく募金」は、下記の助成金に使用されました。温かいご支援に、感謝いたします。



股関節研究助成金交付者 2名



股関節海外研修助成交付者 3名



股関節国内研修助成交付者 4名

股関節研究助成研究課題と交付者

「変形性股関節症に対する PRP 関節内注射療法 of 疼痛改善効果に関する臨床研究」

高知大学 岡上 裕介 先生

「人工股関節全置換術における、高機能 TiNbSn 合金の臨床的有用性の検討」

東北大学 千葉 大介 先生

股関節海外研修助成交付者

研修施設：カリフォルニア大学サンフランシスコ校、ユタ大学、シダーズ・サイナイ メディカルセンター

徳島大学 後東 知宏 先生

大阪産業大学 花之内 健仁 先生

加古川中央市民病院 岩佐 賢二郎 先生

股関節国内研修助成交付者

研修施設：京セラ株式会社野州工場、産業医科大学、佐賀大学、熊本医療センター

市立釧路総合病院 下段 俊 先生

東京慈恵会医科大学 羽山 哲生 先生

研修施設：帝人ナカシマメディカル株式会社岡山工場、岡山市立市民病院、北海道大学

神戸大学 亀長 智幸 先生

弘前大学 原田 義史 先生

平成28年度股関節研究助成金交付者による研究成果報告

報告1) 「日本人ゲノム解析ツールによる股関節形成不全の疾患感受性遺伝子の探索」

東北大学 森 優 先生

報告2) 「変形性股関節症の発生率およびその危険因子の解明：地域縦断コホート調査」

東京大学 飯高 世子 先生

報告3) 「活動性の広がり運動機能向上を目的としたロコトレと二重課題トレーニングによる健康増進事業」

HITO 病院 岩瀬 美保 先生



森 優先生



飯高世子先生



岩瀬美保先生

令和元年度股関節海外研修助成及び 平成30年～令和元年度股関節国内研修助成成果報告



後東知宏先生
R1 海外報告 1



花之内健仁先生
R1 海外報告 2



岩佐賢二郎先生
R1 海外報告 3



池 裕之先生
H30 国内報告 1



鵜養 拓先生
H30 国内報告 2



羽山哲生先生
R1 国内報告 1



下段 俊先生
R1 国内報告 2



亀長智幸先生
R1 国内報告 3



原田義史先生
R1 国内報告 4

第20回股関節市民フォーラム

去る令和元年11月17日(日)第20回股関節市民フォーラムをコンgresクエア日本橋にて開催いたしました。下記の3つの講演が行われ、ほぼ定員いっぱいの大変盛況な市民フォーラムとなりました。

まず、第1講演「人工股関節置換術後のQOL(生活の質)について」では当財団理事長の別府諸兄が、人工股関節置換術後のQOL(生活の質)を維持するために、人工股関節置換術後の運動の重要性と、推奨されるスポーツの紹介・近年の人工股関節の進歩等多岐にわたる説明を行いました。第2講演「骨太体操」では健康運動指導士である太藻ゆみこが、「骨太体操」を会場の皆様と共に行いました。四肢を鍛える「トイレットスクワット」や、骨自身に負荷を加える「ダイナミックフラミンゴ療法」を中心に行い大変好評でした。

メインの特別講演「中高年に対する転倒予防ー宇宙飛行士の健康管理を参考にー」では、久留米大学医学部整形外科主任教授 志波直人先生にご講演いただきました。NASA・JAXAとの共同研究で得た成果を転倒予防・四肢の筋力強化等を踏まえながらわかり易く説明いただきました。また、筋肉は運動器としても重要ですが、内分泌器官としても機能しており、筋肉を健やかに鍛えることは整形外科的側面以外にも有用であるという事を強調されていました。

この度の股関節市民フォーラムも多くの企業様の協賛により、体験ブースコーナーを設けることができ、大変実りのあるフォーラムとなりました。深謝申し上げます。



志波直人先生

HJFJ 人工関節ステッカー

人工膝関節の手術を受けた患者様からのご要望が寄せられたため、人工股関節のイラストに人工膝関節を加えて、日本語・英語・スペイン語・中国語の表記を追加し、「HJFJ 人工関節ステッカー」としてリニューアルしました。

※サイズ 7.1cm×4.4 cm

☆入手方法

当財団 WEB サイトから申込みいただくか、電話にてご連絡ください。

URL <https://www.kokansetu.or.jp/personal/hjfsticker.html>

財団電話 03-3421-6552



訃報

当財団理事 清家輝文氏が、令和元年12月9日に逝去いたしました。謹んでお知らせ申し上げます。



股関節クレジット募金と股関節らくらく募金のご紹介

お手持ちのクレジットカード (VISA・MASTER・JCB・AMEX・DINERS) から、「毎月継続」、「今回 (1回)」の2種類より、簡単に募金を行えるようになりました。パソコン、タブレット、スマホより、当財団「股関節クレジット募金」ページにアクセスしていただく募金です。

また、銀行口座から「毎月継続」タイプの「股関節らくらく募金」もごございます。是非、未来の股関節研究、ひいては股関節疾患を患っている患者様のために、募金いただければ幸いです

URL https://www.kokansetu.or.jp/rakuraku/donation_credit.html



役員名簿

- | | |
|------|---|
| 理事長 | 別府諸兄 (聖マリアンナ医科大学 名誉教授) |
| 専務理事 | 泉田良一 (江戸川病院 慶友人工関節センター長) |
| 理事 | 飯田寛和 (関西医科大学総合医療センター 人工関節センター長・理事長特命教授) |
| | 岩本幸英 (九州労災病院 院長) |
| | 大久保康一 (藤崎病院 副院長) |
| | 白土英明 (船橋整形外科病院 院長) |
| | 富森浩二 (帝人フアーマ(株)在宅医療事業本部 担当部長) |
| | 内藤正俊 (福岡山王病院 病院長) |
| | 中島義雄 (ナカシマホールディングス 常務取締役) |
| | 樋口富士男 (柳川リハビリテーション病院 病院長) |
| | 本間生夫 (東京有明医療大学 学長) |
| 監事 | 一青勝雄 (順天堂大学 客員教授) |
| | 下西惇夫 (元 帝人(株) 事業管理部長) |
| | 東郷良尚 (前(公財)日本ユニセフ協会 副会長) |
| | 秋山治彦 (岐阜大学 教授) |
| | 石井千恵 (清心会藤沢病院 企画調査室長) |
| 評議員 | 大野誠 (日本体育大学大学院 教授) |
| | 黒田龍彦 (旭化成(株)ヘルスケア研究開発センター 部長) |
| | 谷真人 (日比谷見附法律事務所 弁護士) |
| | 富田直秀 (京都大学 教授) |
| | 秦野るり子 (江戸川大学 教授) |
| | 別府裕美子 (メディカルフィットネス研究所 代表) |
| | 間島直彦 (愛媛大学 教授) |
| | 山本謙吾 (東京医科大学 教授) |
| | 米倉芳枝 (前滋賀天産物研究所 監査役) |

(令和元年十二月現在) (敬称略・五十音順)